

iSert® Micro Clear 254

Aspheric 1-Piece

Hydrophobic Acrylic with Blue Haptic Tips

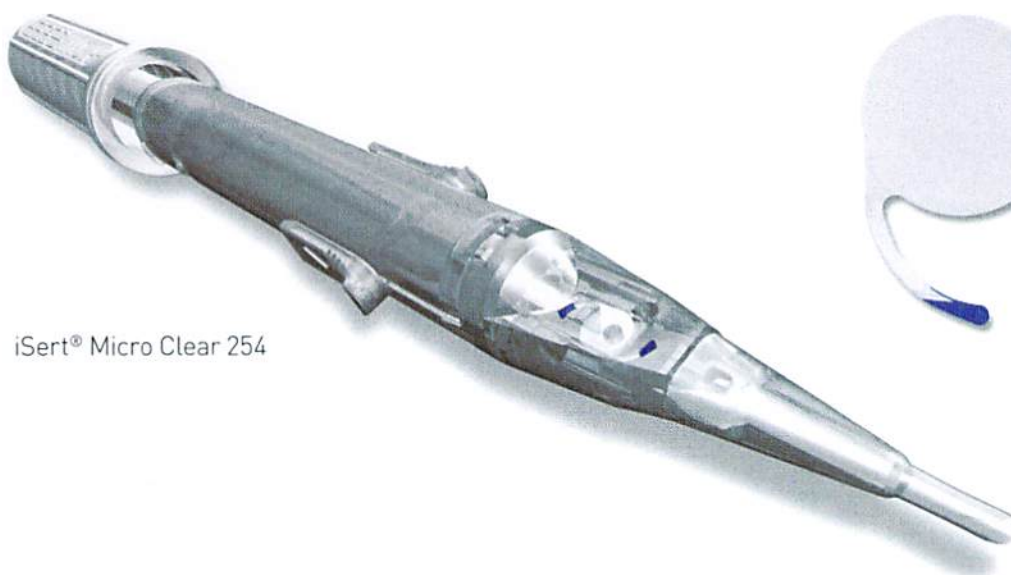
極小切開対応プリロードIOL

極小切開対応

極小切開に対応したシステムにより手術を低侵襲化します。また、コンパクトな支持部自動タッキング機構によりスムーズな1アクション挿入を支援します。

特徴のあるレンズデザイン

偏心に強い独自のAspheric Balanced Curve (ABC) デザインを採用。また、シャープエッジによりPCOの低減に寄与し、ブルーの支持部先端により視認性を向上させています。



iSert® Micro Clear 254

使いやすさ、簡便さ

再現性・操作性に優れたプリロードシステムです。ディスプレイのため器具の洗浄や滅菌が不要で、レンズに触れることなく清潔に挿入が可能です。

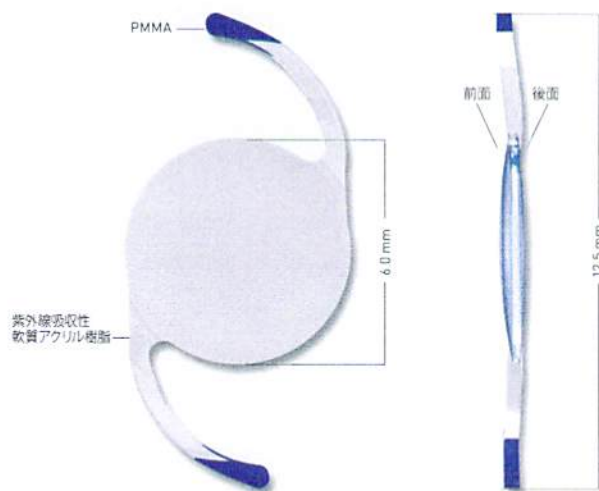
HOYA
SURGICAL OPTICS

iSert® Micro Clear 254

Aspheric 1-Piece

Hydrophobic Acrylic with Blue Haptic Tips

極小切開対応プリロードIOL

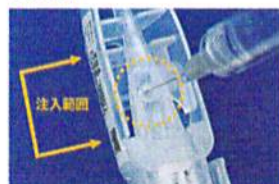


Model Name	254
光学部デザイン	非球面 (ABCデザイン)
光学部材質	紫外線吸収性軟質アクリル樹脂
支持部材質	紫外線吸収性軟質アクリル樹脂 及びPMMA
光学部径/長径	6.0mm/12.5mm
製造範囲	+6.0~+30.0D[0.5Dステップ]※ ¹
A定数	118.4※ ²
推奨切開創	強角膜 2.1mm~ 角膜 2.3mm~

※¹ 2014年7月現在。在庫等については弊社営業にご確認ください。

※² A定数は参考値としてお考え下さい。レンズ度数を厳密に算出される場合、ご使用の装置やご経験に基づき独自のA定数を算出されることをお勧めいたします。

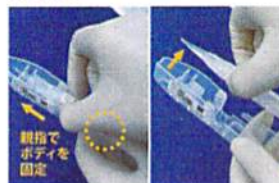
ステップA



ステップB



ステップC



ステップD



ステップA

粘弾性物質注入ポートから矢印で示す範囲を満たすように粘弾性物質を注入する。この時レンズ光学部に粘弾性物質が十分に行き渡っていることを確認すること。

ステップB

カバーのリリースタブをつまみながら持ち上げ、カバーをケースから取り外す。

ステップC

インジェクターのボディを親指で固定しながら、スライダーを完全に突き当たるまで移動させ、レンズをゆっくり前方に押し進める（押し進めた後の状態で3分以上放置しないこと）。ケースからインジェクターを取り外し、直ちにステップDに進む。

ステップD

スクリーンを押して、ボディとスクリーンが噛み合ったらスクリーンを時計回りに回転させる。その際、ロッドがレンズ光学部の後方縁に近づくにつれ後方支持部（ループ）がレンズの内側にタッキングされること、また、レンズが前方に進むにつれ、前方ループがレンズの内側にタッキングされること、およびロッドがレンズ後方縁のほぼ中央部を押していることを注意深く観察する（写真参照）。確認後は直ちに次の手順に進む。
ベベルダウンで、切開創からインジェクター先端のノズルを慎重に挿入し、ゆっくりとスクリーンを回転させて、嚢内にレンズを放出する。

販売名 : HOYA アイサート Micro Clear
承認番号 : 22300BZX00262000
製造販売元 : HOYA株式会社
東京都新宿区中落合2-7-5

HOYA株式会社 メディカル事業部
〒164-8545 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス6F TEL.03-5913-2343

Singularly Focused. Globally Powered.™

HOYA
SURGICAL OPTICS